

奥能登国際芸術祭 2020 最涯の芸術祭、美術の最先端 企画公募がスタート

受付期間:2019年10月17日(木) - 10月31日(木)

「珠洲の忘れられた場所に光をあてる」

石川県珠洲市を舞台に2020年秋に開催される「奥能登国際芸術祭2020」に向けて、珠洲の自然・歴史・文化・風土・景観などを活かしたアート作品およびプロジェクトを募集します。

2017年の奥能登国際芸術祭の公募作品は、かつての船小屋、銭湯、保育所などで展開され、珠洲の忘れられていた場所が活性化されました。2020年の開催に向け地元の期待も高まり、たくさんの作品会場が候補にあげられています。

つきましては、貴媒体への掲載や取材をご検討いただければ幸いです。



奥能登国際芸術祭 2020 開催概要

会期：2020年9月5日(土) - 10月25日(日) 51日間
会場：石川県珠洲市全域
アート作品・プロジェクト数：約40点(予定)
主催：奥能登国際芸術祭実行委員会
実行委員長：泉谷満寿裕(珠洲市長)
総合ディレクター：北川フラム(アートディレクター)



奥能登国際芸術祭 2020 企画公募概要

公募受付期間：2019年10月17日(木) - 10月31日(木)
選考：10点程度の採用を予定
審査員：北川フラム(奥能登国際芸術祭総合ディレクター)
結果発表：2019年12月頃に公式WEBサイト(oku-noto.jp)に掲載予定
現地見学会：2019年9月14日(土) ※事前申込み必要

※企画公募に関する情報は公式サイトをご覧ください。(oku-noto.jp)

ご取材・広報についてのお問い合わせ

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局(珠洲市奥能登国際芸術祭推進室内)担当：灰庭、小菅
〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13部120番地1

TEL: 0768-82-7720 FAX: 0768-82-7727 E-mail: press@oku-noto.jp

Facebook <https://www.facebook.com/okunotojp>

Twitter <https://twitter.com/okunotojp>

instagram <https://www.instagram.com/okunotojp> 公式WEBサイト: oku-noto.jp



奥能登国際芸術祭

珠洲



SUZU 2020

OKU-NOTO TRIENNALE

奥能登国際芸術祭2020

最涯の芸術祭、美術の最先端

企画公募

受付期間 2019年10月17日(木)–10月31日(木)

能登半島先端の奥能登珠洲は、日本列島各地や大陸から文物がもたらされ、豊かな里山・里海を形成してきました。20世紀以降、都市化の波に取り残された珠洲は「さいはて」の地となっていきましたが、それゆえに「忘れられた日本」とも言うべき風景が随所に残っています。資本主義が倫理性を失い、あらゆる場所が均質化の波にさらされるなか、このような「さいはて」こそが、多様な個を包み込む拠りどころになるのではないかと考えます。古くから「美術」は、自然や文明と人間のやむにやまれぬ、

あるいは親しい関係を表してくれる手立てでした。社会システムに適応するための建前と個々人の本音のズレが拡大し、世の中の価値観が混乱している状態のなかで、今ひとたび美術は、それらの位相をつなぐやわらかさをもって働くのではないかと考えます。

奥能登珠洲のポテンシャルと響きあうサイトスペシフィックな作品を求めます。さいはての地で、美術の最先端に挑戦しましょう。

北川フラム(奥能登国際芸術祭総合ディレクター)

奥能登国際芸術祭2020

会期 2020年9月5日(土) - 10月25日(日) 51日間

会場 石川県珠洲市全域

(岬、浜辺、塩田、田園、森林、ため池、家、学校、保育所、神社、路地や道、公共施設等)

募集内容

珠洲の自然・歴史・文化・風土・景観などを活かしたアート作品およびプロジェクト

1. インスタレーション(芸術祭会期に公開できるアート、作品など)
2. パフォーマンス・アーツ(芸術祭会期に上演する音楽、ダンス、演劇など)
3. フリージャンル(美術に限らず、様々な分野の企画・プロジェクト)

応募方法

申請料をお支払のうえ、以下の1~5を期限内に郵送してください。※持ち込み不可

応募用紙・提案書の書き方・体裁については、公式WEBサイトをご参照ください。

※応募者1組につき3プランまで応募可

1. 応募用紙(公式WEBサイトよりダウンロード)
2. 作品提案書(タイトル、イメージ、コンセプト、内容、制作方法、予算案)
3. 経歴書(参考作品・企画事例などを含む)
4. 上記1~3の電子データを記録したCD-ROM
5. 申請料の払い込みを確認できるもの

予算

採用された企画については、内容によりプロジェクト費を最大200万円まで補助します。

選考

10点程度の採用を予定しています。

審査員 北川フラム(奥能登国際芸術祭総合ディレクター)

結果発表 2019年12月頃に公式WEBサイトに掲載します。※審査結果に関するお問い合わせには一切応じられません。

申請料

金額 1,000円(1プランにつき)

1. 銀行振込

金融機関: 北國銀行珠洲支店

口座番号: 普通7785

口座名: 奥能登国際芸術祭実行委員会 実行委員長 泉谷満寿裕

※振込手数料は応募者負担となります。振込人名と応募者名は同じにしてください。

2. クレジットカード

公式WEBサイトから手続きし、お支払ください。※カード名義と応募者名は同じにしてください。

質疑応答

E-mailで受付し、順次公式WEBサイトで回答を公開します。

現地見学会

日程 2019年9月14日(土) ※事前申込が必要です。詳細は公式WEBサイトに掲載します。

応募企画の取り扱いについて

提出物は返却いたしません。

企画が採用された場合、提出物に記載されたドローイングや画像、テキストについて、

主催者は、芸術祭の広報物(WEBサイト、ガイドブック、作品記録集、プレス等の関連媒体など)に無償で使用することができます。

なお、企画の諸権利(知的財産権等)は応募者に帰属します。



主催

奥能登国際芸術祭実行委員会

後援・協力

北國新聞社(特別協力) / テレビ金沢 / エフエム石川 / ラジオかなざわ / ラジオなお / ラジオこまつ / 北陸放送

応募・お問い合わせ先

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局 〒927-1214 石川県珠洲市飯田町13-120-1

TEL: 0768-82-7720 / FAX: 0768-82-7727 / E-MAIL: info@oku-noto.jp



2019年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業





奥能登国際芸術祭 2020 企画公募現地見学会

～北川フラムと巡るさいはて珠洲～

日程	9月14日(土)
10:15	のと里山空港発 <ツアーバスで送迎>
11:00	「道の駅すずなり」集合受付 河口龍夫『小さい忘れもの美術館』 飯田町商店街 散策 さいはてのキャバレー(昼食/スズ弁) 平時忠卿及び其の一族の墳 周辺 塩田千春『時を運ぶ船』 旧西部小学校 さわひらき『魚話』 寺家船小屋群 - 旧粟津保育所 - 森腰民家 トビアス・レーベルガー 『Something Else is Possible/ なにか他にできる』 道の駅すずなり解散
17:30	
18:30	バス停：穴水此の木着 <ツアーバスで送迎>

*現地では、バスで移動します。
*珠洲までのアクセスについては、裏面をご確認下さい。
*ツアー内容は、一部変更する場合がございます。

- 日時 2019年9月14日(土)
- 集合場所 道の駅すずなり(11:00集合)
- 参加費 2,000円(昼食・保険料等含む)
- 申込〆切 2019年9月5日(木)



奥能登国際芸術祭 2020(会期:2020年9月5日-10月25日)に参加を希望するアーティストにむけて、2017年に作られたアート作品や、2020年の作品候補地を、総合ディレクター北川フラムが案内します。
なお、アーティストに限らず、芸術祭を応援したい、関わりたいという方もご参加ください。

概要

- 定員** 40名(先着順) ※最小催行人数10名
- 申込内容** 2日目(9/15)のみの参加は受付していません。同行者は、原則1名までとします。集合場所までの交通費は含まれておりません。
- オプション** オプションとして2日目のツアーをご用意しております。オプションコース料金には、参加費2,000円が含まれています。
*北川フラム総合ディレクターは同行いたしません。(現地スタッフがご案内します。)
*最小催行人数10名
- 申込方法** 下記の申込欄に必要事項を記載の上、「NPO法人能登すずなり」までお送りください。(郵送、ファックス、電子メール添付可)。申込用紙が届き次第詳細な書類を郵送します。あわせて請求書もお送りいたしますので期日までにご入金をお願いいたします。入金をもちまして申込が確定となります。
- お申込み先** NPO法人 能登すずなり
〒927-1213
石川県珠洲市野々江町シ部15番地
TEL:0768-82-4688 FAX:0768-82-6360
E-mail:info@notohantou.jp
- お振込み先** 興能信用金庫 珠洲支店
普通預金 8050139
口座名 トクヒ)ノトスズナリ

注意事項

- 動きやすい服装、靴でご参加ください。
- 天候によっては傘又は雨具等の準備もお願いします。
- 荒天等によりやむを得ず行程の一部または全部を変更する場合があります。
- 行程の一部又は、全部を変更した場合、原則として旅行代金は返還いたしません。
- 見学場所については、時間の都合上変更となる場合がございます。

オプション

日程 9月15日(日)

9:00	「道の駅すずなり」集合 奥能登塩田村→さいはて資料館・緑剛埼灯台 珠洲焼資料館→珠洲焼館→ひびのこづえ『スズズカ』 昼食(若山の庄) ラックスメディア・コレティブ『うつしみ』→見附島→宗玄酒造周辺
15:00	「道の駅すずなり」解散
16:00	のと里山空港着

*16:34のと里山空港発の特急バス(輪島特急線)にご乗車いただくと、18:34金沢駅西口に到着します。

	コース	料金	備考
A	1日間コース(宿泊付き)	9,200円	宿泊先「日置ハウス」(1泊2食付/相部屋)
B	2日間コース(宿泊なし)	4,000円	宿泊手配は各自でお願いします。
C	2日間コース(宿泊付き)	10,700円	宿泊先「日置ハウス」(1泊2食付/相部屋)

	さらに	料金	備考
	秋祭りヨバレ体験(夕食付き) 1日目夜に開催	上記料金 +8,500円	現地ガイド同行 最小催行人数4名 詳細は別途お知らせします。

- *「A」コースの方で、15日にのと里山空港ご利用の方は、前日17:00までにふるさとタクシー(0768-82-1221)をご予約下さい。
- *「A」または「C」コースのお申込の方は、15日の8:30に日置ハウス発の送迎バスが出ます(9:00道の駅すずなり着)。
- *「A」または「C」コースのお申込の方で、ヨバレ体験もご希望の場合、日置ハウスでの宿泊プランが1泊2食付→1泊朝食付きとなり、1日目夕食は、各体験先でヨバレ御膳をお召し上がり頂きます。それに伴い料金も変更となりますので、お申込後にお送りする請求書にてご確認ください。
- *旅館・民宿でのご宿泊をご希望の方は「能登すずなり」で紹介可能です。ご相談ください。

珠洲までの交通アクセス

*公共交通は便数が少ないため、当日公共交通で参加される方は、下記を参照してください。

飛行機

14日(行) 羽田空港8:55発 → のと里山空港9:50着 乗換 → のと里山空港10:15発 現地見学会ツアーバス → 道の駅すずなり10:50着
※現地見学会当日の帰りの飛行機には、時間の都合上、搭乗できません。

15日(帰) のと里山空港10:40発 → 羽田空港11:45着 / のと里山空港16:45発 → 羽田空港17:50着
※空港までは予約制乗合バス「ふるさとタクシー」が便利です(前日17時までの予約/0768-82-1221)。

特急バス

14日(行) 金沢駅西口7:25発 輪島特急線 → のと里山空港9:19着 乗換 → のと里山空港10:15発 現地見学会ツアーバス → 道の駅すずなり10:50着
※9:32発の特急バス(珠洲方面への乗継便)も乗車可能(有料/道の駅すずなり10:59着)。

14日(帰) 道の駅すずなり17:40発 現地見学会ツアーバス → 穴水此の木18:30着 乗換 → 穴水此の木18:43発 輪島特急線 → 金沢駅西口20:32着

15日(帰) 道の駅すずなり9:31発 珠洲特急線 → 金沢駅西口12:33着 / 道の駅すずなり13:20発 珠洲特急線 → 金沢駅西口16:22着
※ダイヤ一部抜粋

自家用車・レンタカー

金沢から「のと里山海道」を経由して2時間20分

旅行企画・実施

NPO法人 能登すずなり

石川県知事登録旅行業第3-260号
〒927-1213

石川県珠洲市野々江町シの部15番地
国内旅行業取扱管理者:宮下、林、宮口
TEL:0768-82-4688 FAX:0768-82-6360
E-mail:info@notohantou.jp

*参加申し込み及び料金のお支払いに関するお問い合わせはこちらをお願いします。

主催/企画立案

奥能登国際芸術祭実行委員会

〒927-1214

石川県珠洲市飯田町13-120-1

TEL:0768-82-7720 FAX:0768-82-7727

E-mail:info@oku-noto.jp 公式WEB:https://oku-noto.jp

*現地見学会全般に関するお問い合わせはこちらをお願いします。

助成 2019年度文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

後援・協力 北國新聞(特別協力)/テレビ金沢/エフエム石川/ラジオかなざわ/ラジオななほ/ラジオこまつ/北陸放送

